

「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎：特に強く関連している
 ○：強く関連している
 △：関連している

入試種別		評価方法	知識・技能	思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	
学校推薦型選抜	指定校制	推薦書・調査書	◎		○	
		面接		◎	○	
		口頭試問	◎	○	○	
	併設校特別	推薦書・調査書	◎		○	
		面接		◎	○	
		口頭試問	◎	○	○	
	公募制	推薦書・調査書			○	○
		小論文	◎			
		面接			◎	○
	卒業生子女	推薦書・調査書			○	○
		小論文	◎			
		面接			◎	○
特別選抜	社会人 海外帰国子女	書類審査		○	○	
		小論文	◎			
		筆記試験（英）	○		△	
		面接			◎	○
留学生	外国人留学生	書類審査		○	○	
		専門科目	◎		○	
		筆記試験（日）	◎		○	
		面接			◎	◎
一般選抜	全学統一方式 共通テスト利用	筆記試験	◎			
		調査書	△		△	△
	2月日程 3月日程	筆記試験	◎		○	
		調査書	△		△	△
編入学	編入学試験 [食物学専攻のみ]	筆記試験	◎		△	
		面接			◎	◎
		書類審査	◎			

本学科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆**学校推薦型選抜**

・指定校制・併設校推薦は、推薦書・調査書にて、主に「知識・技能」を、面接・口頭試問にて、主に「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」について評価する。公募制推薦は、小論文にて、「知識・技能」を、推薦書・調査書及び面接にて「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」について評価する。・卒業生子女推薦入試は、小論文にて、「知識・技能」を、推薦書・調査書及び面接にて「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」について評価する。

◆**特別選抜**

・海外帰国子女選抜および社会人選抜は、小論文によって、「知識・技能」について、面接にて「思考力・判断力・表現力」、「主体的に協働する態度」について評価する。

・外国人留学生入学試験は、専門科目によって「知識・技能」を、面接で「思考力・判断力・表現力」「主体的に協働する態度」を評価する。

◆**一般選抜**

・筆記試験によって、主に「知識・技能」の面について評価し、記述式問題により「思考力・判断力・表現力」を評価する。

◆**編入学試験**

・筆記試験と書類審査により「知識・技能」を、面接で「思考力・判断力・表現力」と「主体的に協働する態度」を評価する。